

# 施策分析シート

No1

<b>施策名</b>	地域の活動拠点の整備	<b>施策No</b>	06-01	<b>部課名</b>	区民生活部地域振興課		
				<b>課長名</b>	大関英広	<b>内線</b> 2530	
<b>関連部課名</b>	区民生活部区民課						
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	産業・教育・文化分野					
	<b>政策</b>	活力あふれる地域コミュニティの形成					
<b>目的</b>	<p>心豊かで活力に満ちた地域社会の形成を図るため、乳幼児から児童、青少年、成人、高齢者まで、あらゆる世代の区民が生き生きと集い、相互交流と地域活動を促進する地域の活動拠点を整備する。</p>						
<b>指標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	ふれあい館整備率	10.5%	26.3%	26.3%	100%	整備箇所数／計画数（19館）
	②	ふれあい館利用者数	19,274	43,108	50,000	60,000	一館あたり利用者数（イベント、事業）
	③						
	④						
⑤							
<b>現状と課題</b>	<p>○ふれあい館については、概ね半径500m円内に1カ所の割合で、平成23年度までに区内に19館を整備する方針で整備推進中である（平成17年度末現在5館整備済。指定管理者導入済）。</p> <p>○各ふれあい館では、指定管理者のもつノウハウを活かし特色ある事業の展開に努めている。区としても、各種報告書の点検や必要に応じたヒアリングにより活動状況を把握し、指定管理者を管理監督している。</p> <p>○最終的な19館体制の中で、各館の活動状況や区民の要望等を迅速かつ適切に把握し、必要な対応をとることができるシステムを確立する必要がある。</p>						
<b>今後の方向性</b>	<p>○整備計画策定時点と異なる状況も出てきているため、地域バランスを勘案しつつ、実現可能性や必要性を再度検討し、早期整備に向け計画の見直しを図る。</p> <p>○指定管理者と区との定期的な連絡会の開催をはじめ、区への報告書類の点検、ヒアリング、施設利用者アンケートの実施などにより、ふれあい館の管理・運営の更なるレベルアップを図る。</p>						

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
<b>A</b>	<p>乳幼児から高齢者までが集い交流するコミュニティの拠点を整備・推進することは、コミュニティの活性化に必要不可欠であり、本施策の優先度は非常に高いと考える。</p>

# 施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
区民施設建設費	03-01-19	892,413	228,348	A	地域活動拠点の中心的施設のため優先度は高い。
管理運営費（4号事業館）	03-04-08	27,270	26,892	C	ひろば館の管理運営のため保守維持が必要である。
営繕費（4号事業館）	03-04-16	1,449	1,202	C	ひろば館の管理運営のため保守維持が必要である。
緊急修繕対策費	03-04-17	3,877	28,999	C	ひろば館の管理運営のため保守維持が必要である。
区民IT利用推進	03-04-18	874	476	C	パソコン・ネット初心者は高年者中心に多く、継続する。
管理運営費（ふれあい館）	03-04-19	37,562	172,814	A	地域活動拠点の効果的運営を進めるため優先度は高い。
営繕費（ふれあい館）	03-04-20	-	259	C	ひろば館の管理運営のため保守維持が必要である。
合 計		963,445	458,990		